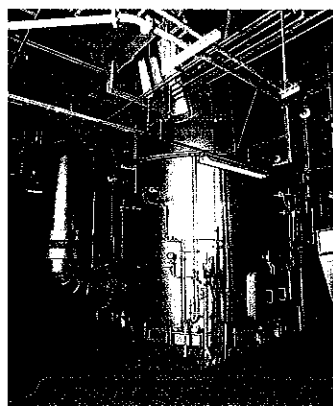
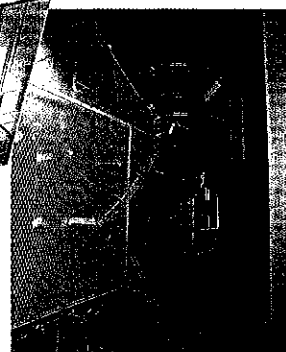
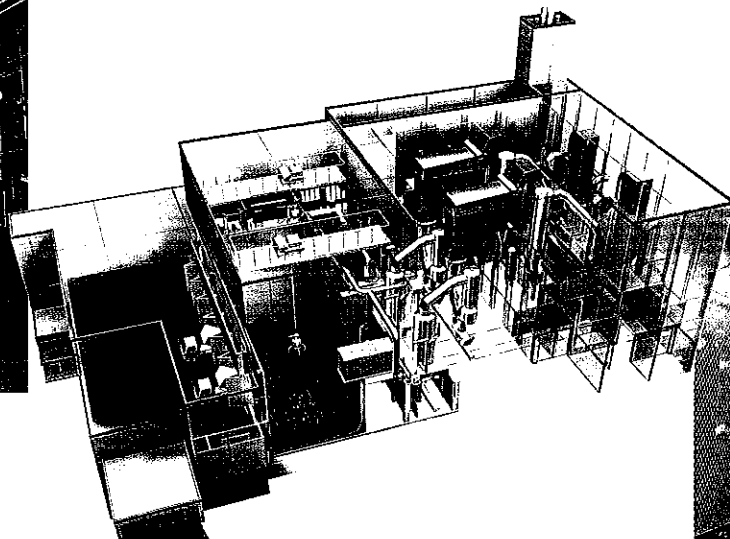


スタンダード  
 確かな実績でごみ処理技術の標準機へ  
 「流動床式ガス化溶融システム」

流動床式ガス化溶融システムは、当社が長年培った廃棄物処理技術をベースに、独自に開発した廃棄物処理システムです。有害物質の排出を限界まで抑制し、熱や資源のリサイクル性に優れ、循環型社会構築に応える先進技術です。2000年10月に国内初の実用機を立ち上げて以来、現在全国で5施設が順調に稼動中、また、新たに2施設が建設中です。



ガス化炉外観



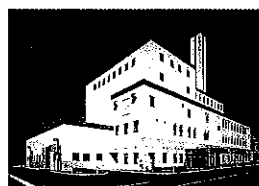
溶融炉外観



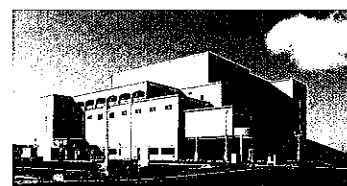
▲青森県  
 中部上北広域事業組合殿  
 (処理量 60 t/日)



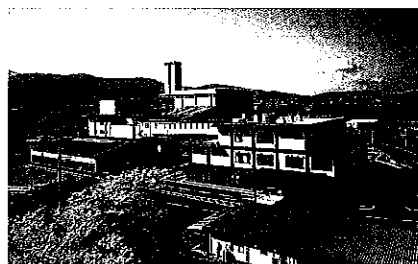
▲広島県  
 安芸地区衛生施設管理組合殿  
 (処理量 130 t/日)



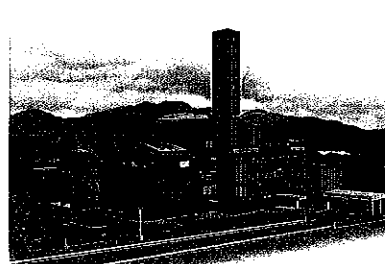
▲秋田県  
 鹿角広域行政組合殿  
 (処理量 60 t/日)



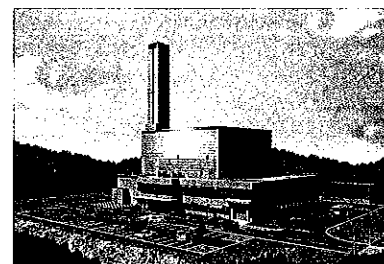
▲宮城県  
 石巻地区広域行政事務組合殿  
 (処理量 230 t/日)



▲岐阜県  
 中津川・恵北環境施設組合殿  
 (処理量 98 t/日)



▲福岡県  
 大野・勝山地区広域行政事務組合殿  
 (処理量 84 t/日)



▲北海道  
 根室北部廃棄物処理広域連合殿  
 (処理量 62 t/日)